

野村証券
フィデューシャリー・マネジメント部
長谷川 哲也

2014年期待収益率に関するアンケート調査結果より

2014年7月に野村証券フィデューシャリー・サービス研究センターでは昨年に続き、わが国の年金に対して資産運用サービスを提供している運用会社へ主要なアセットクラスの期待収益率に関するアンケート調査を実施しました。今回は、調査結果をご紹介します。

1. 調査方法

運用会社53社へアンケート調査シートを電子メールにて送付し、それら会社のうち29社より回答を得ました。

- アンケート送付日: 2014年6月27日
- 回答期間: 2014年6月27日～8月1日

アンケートでは、以下の5資産について、今後1年と5年の期待収益率を調査しました。

- 国内株式 (TOPIX配当込み)
- 国内債券 (NOMURA-BPI総合)
- 外国株式 (MSCI KOKUSAI 配当込み)
- 外国債券 (シティグループ世界国債インデックス 除く日本)
- 国内短期資産 (有担保コール 翌日物)

2. 国内株式の期待収益率

今後1年の期待収益率は、2013年調査の中央値が13.0%であったのに対して、2014年調査の中央値は11.5%と低下しています。

一方、2014年調査の今後5年の期待収益率は5.9%と、2013年調査の6.0%とほぼ同水準となりました。国内株式の長期的な収益率の見通

しは大きく変化していません。

今後5年の期待収益率のばらつきは、25パーセンタイル値から75パーセンタイル値までの分布の幅をみると、昨年と比べると縮小しています(3.1%ポイント→1.8%ポイント)。

国内株式 今後1年の期待収益率

| | 2013年調査 | 2014年調査 |
|------------|---------|---------|
| データ数 | 25 | 25 |
| 中央値 | 13.0% | 11.5% |
| 平均値 | 14.1% | 11.7% |
| 25パーセンタイル値 | 19.4% | 16.2% |
| 75パーセンタイル値 | 8.0% | 8.0% |

(注) 中央値とは、サンプルデータを小さい順に並べたときに中央に位置する値。

国内株式 今後5年の期待収益率

| | 2013年調査 | 2014年調査 |
|------------|---------|---------|
| データ数 | 22 | 21 |
| 中央値 | 6.0% | 5.9% |
| 平均値 | 6.2% | 6.0% |
| 25パーセンタイル値 | 7.7% | 6.6% |
| 75パーセンタイル値 | 4.6% | 4.8% |

野村年金マネジメント研究会

このレポートは、年金基金運営及び企業財務業務の参考となる情報の提供を目的としたもので、これらに関する特定の戦略や手法をご提言するために作成したものではありません。年金基金運営及び企業財務業務はご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、野村証券及び野村グループ各社から直接提供するという方法でのみ配布致しております。提供されましたお客様限りでご使用下さい。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券、野村資本市場研究所及び野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、またいかなる目的であれ、無断で複製し又は転送等を行わないようお願い致します。

3. 国内債券

国内債券 今後1年の期待収益率

| | 2013年調査 | 2014年調査 |
|------------|---------|---------|
| データ数 | 26 | 25 |
| 中央値 | -0.1% | 0.0% |
| 平均値 | -0.5% | -0.4% |
| 25パーセンタイル値 | 0.6% | 0.3% |
| 75パーセンタイル値 | -1.1% | -0.8% |

国内債券 今後5年の期待収益率

| | 2013年調査 | 2014年調査 |
|------------|---------|---------|
| データ数 | 23 | 21 |
| 中央値 | 1.0% | 0.5% |
| 平均値 | 0.9% | 0.6% |
| 25パーセンタイル値 | 1.2% | 0.8% |
| 75パーセンタイル値 | 0.2% | 0.2% |

今後1年の期待収益率は、2013年調査の中央値が-0.1%であった一方、2014年調査では0.0%となりました。今後5年の期待収益率は、2013年調査の中央値である1.0%に対し、2014年調査の中央値は0.5%と、やや低下しました。

今後5年の期待収益率のばらつきについて、25パーセンタイル値から75パーセンタイル値までの分布の幅をみると、昨年と比べるとやや縮小しました。(1.0%ポイント→0.6%ポイント)。

4. 外国株式

外国株式 今後1年の期待収益率

| | 2013年調査 | 2014年調査 |
|------------|---------|---------|
| データ数 | 24 | 26 |
| 中央値 | 9.2% | 10.0% |
| 平均値 | 11.8% | 10.1% |
| 25パーセンタイル値 | 17.6% | 12.9% |
| 75パーセンタイル値 | 7.0% | 7.5% |

外国株式 今後5年の期待収益率

| | 2013年調査 | 2014年調査 |
|------------|---------|---------|
| データ数 | 21 | 20 |
| 中央値 | 7.0% | 7.0% |
| 平均値 | 6.8% | 7.1% |
| 25パーセンタイル値 | 7.5% | 7.7% |
| 75パーセンタイル値 | 6.0% | 6.0% |

今後1年の期待収益率は、2013年調査の中央値が9.2%であったのに対して、2014年調査の中央値は10.0%とやや上昇しました。

今後5年では、2014年調査の中央値は、2013年調査と同水準の7.0%となりました。

また、今後5年の期待収益率のばらつきについて、25パーセンタイル値から75パーセンタイル値までの分布の幅は、昨年とほぼ同程度となりました(1.5%ポイント→1.7%ポイント)。

野村年金マネジメント研究会

このレポートは、年金基金運営及び企業財務業務の参考となる情報の提供を目的としたもので、これらに関する特定の戦略や手法をご提言するために作成したものではありません。年金基金運営及び企業財務業務はご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、野村証券及び野村グループ各社から直接提供するという方法でのみ配布致しております。提供されましたお客様限りでご使用下さい。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券、野村資本市場研究所及び野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、またいかなる目的であれ、無断で複製し又は転送を行わないようお願い致します。

5. 外国債券

外国債券 今後1年の期待収益率

| | 2013年調査 | 2014年調査 |
|------------|---------|---------|
| データ数 | 27 | 25 |
| 中央値 | 3.6% | 3.0% |
| 平均値 | 4.2% | 2.8% |
| 25パーセンタイル値 | 5.9% | 3.6% |
| 75パーセンタイル値 | 1.6% | 1.5% |

外国債券 今後5年の期待収益率

| | 2013年調査 | 2014年調査 |
|------------|---------|---------|
| データ数 | 24 | 21 |
| 中央値 | 2.5% | 2.5% |
| 平均値 | 2.8% | 2.4% |
| 25パーセンタイル値 | 4.0% | 3.2% |
| 75パーセンタイル値 | 1.3% | 1.5% |

今後1年の期待収益率は、2013年調査の中央値が3.6%であったのに対して、2014年調査の中央値は3.0%にやや低下しました。

今後5年の期待収益率については、2014年調査の中央値は、2013年と同水準の2.5%となっています。

今後5年の期待収益率のばらつきをみると、25パーセンタイル値から75パーセンタイル値までの分布の幅は昨年と比べて縮小しています(2.7%ポイント→1.7%ポイント)。

6. 国内短期資産

国内短期資産 今後1年の期待収益率

| | 2013年調査 | 2014年調査 |
|------------|---------|---------|
| データ数 | 30 | 25 |
| 中央値 | 0.1% | 0.0% |
| 平均値 | 0.1% | 0.0% |
| 25パーセンタイル値 | 0.1% | 0.1% |
| 75パーセンタイル値 | 0.1% | 0.0% |

国内短期資産 今後5年の期待収益率

| | 2013年調査 | 2014年調査 |
|------------|---------|---------|
| データ数 | 27 | 21 |
| 中央値 | 0.3% | 0.1% |
| 平均値 | 0.5% | 0.4% |
| 25パーセンタイル値 | 0.6% | 0.6% |
| 75パーセンタイル値 | 0.1% | 0.1% |

今後1年の期待収益率は、2014年調査の中央値は0.1%と、2013年調査の0.0%とほぼ同水準となっています。

また、今後5年の期待収益率についても、2014年調査の中央値は0.1%と、2013年調査の0.3%とほぼ同水準となりました。

このことから、昨年と同様に、当面は大きな短期金利の上昇はないと想定している運用会社が多いとみられます。

野村年金マネジメント研究会

このレポートは、年金基金運営及び企業財務業務の参考となる情報の提供を目的としたもので、これらに関する特定の戦略や手法をご提言するために作成したものではありません。年金基金運営及び企業財務業務はご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、野村証券及び野村グループ各社から直接提供するという方法でのみ配布致しております。提供されました御客様限りでご使用下さい。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券、野村資本市場研究所及び野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、またいかなる目的であれ、無断で複製し又は転送等を行わないようお願い致します。

弊誌の記事はバックナンバーも含めてホームページでご覧頂けます。
当ホームページは、年金スポンサー限定のサービスとなっております。
ご利用を希望される方は、次のURLにてご登録をお願い致します。

<http://nenkin.nomura.co.jp>

編集: 野村証券フィデューシャリー・サービス研究センター、
野村資本市場研究所、野村総合研究所

発行: 野村証券フィデューシャリー・サービス研究センター
(年金マネジメント研究会事務局)

〒100-8130 東京都千代田区大手町2-2-2
アーバンネット大手町ビル

TEL: 03 (6703) 3991

FAX: 03 (6703) 3981

Email: nenkin@jp.nomura.com

— 次号のお知らせ —

次号は

8月25日(月)

発行予定です。

野村年金マネジメント研究会

このレポートは、年金基金運営及び企業財務業務の参考となる情報の提供を目的としたもので、これらに関する特定の戦略や手法をご提言するために作成したものではありません。年金基金運営及び企業財務業務はご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、野村証券及び野村グループ各社から直接提供するという方法でのみ配布致しております。提供されました御客様限りでご使用下さい。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券、野村資本市場研究所及び野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、またいかなる目的であれ、無断で複製し又は転送等を行わないようお願い致します。

野村証券からのお知らせ

当社で取り扱う商品等へのご投資には、各商品等に所定の手数料等(国内株式取引の場合は約定代金に対して最大1.404%(税込み)(20万円以下の場合は、2,808円(税込み))の売買手数料、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された購入時手数料(換金時手数料)および運用管理費用(信託報酬)等の諸経費、等)をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

野村証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第142号

加入協会／日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会